ウ　入札書の提出方法　原則として持参すること。郵送により提出する場合は、入札執行の前日（休日を除く。）午後４時までに⑴に必着すること。

エ　入札執行回数は、原則として２回を限度とする。

オ　原則として入札者又はその代理人は、開札に立ち会うこととする。ただし、入札者又はその代理人が立ち会わない場合においては、入札事務に関係のない職員を立ち会わせて開札を行う。

４　その他

⑴　本件の入札に参加する者は、独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構契約申込心得及び仕様書等を熟読しておくこと。契約申込心得は当機構ホームページの「調達情報／契約関係規程等」に掲載している。また、３⑴の箇所でも閲覧可能。

⑵　手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

⑶　入札保証金及び契約保証金　免除。

⑷　関連情報を入手するための照会窓口　上記３⑴に同じ。

⑸　契約書作成の要否　要。

⑹　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者による入札、提出書類に虚偽の記載をした者の入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑺　入札の辞退　入札の執行完了に至るまでは、いつでも入札を辞退することができる。また、入札を辞退した者は、これを理由として以後の指名等において不利益を受けることはない。

⑻　落札者の決定方法　落札者の決定は、以下により総合評価方式（加算方式）をもって行う。

①　予定価格の制限の範囲内であり、入札説明書等で指定する要求要件を全て満たしている提案をした入札者の中から、当該入札者の提案に係る各評価項目の得点の合計と当該入札書に係る入札価格に対する得点を合わせた評価点の数値が最も高い者で有効な入札を行った者を落札者とする。

なお、数値の最も高い者が２者以上あるときは、当該者にくじを引かせて落札者を定める。

②　提案内容に応じ、入札説明書に定める項目ごとに評価を行い、技術点を与える。

なお、技術点の最高点数は500点とする。

③　価格点の評価方法は、以下のとおりとする。

価格点＝価格点の配分×（１－入札価格／予定価格）

なお、価格点の配分点は500点とする。

⑼　提案書の作成及び提出に要する費用は、提案者側の負担とする。

⑽　提出された提案書は、当該提案者に無断で二次的な使用は行わない。

⑾　提案書に虚偽の記載を行った場合は、当該提案書を無効にするとともに、記載を行った応募者に対して独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構の工事等請負契約に係る指名停止措置要綱（平成15年10月機構規程第83号）に基づく指名停止を行うことがある。

⑿　採用しなかった提案書については、原則として返却する。ただし、返却を希望しない提出者は、その旨を提案書提出時に申し出ること。

⒀　採用した提案内容については、独立行政法人の保有する情報の公開に関する法律（平成13年法律第140号）に基づき、機構が取得した文書について開示請求者からの開示請求があった場合、当該企業等の権利や競争上の地位等を害するおそれがないものについては、開示対象となる場合がある。

⒁　本件の業務内容等に関する問い合わせ先　３⑴に同じ。

⒂　契約に係る情報提供の協力依頼　次のいずれにも該当する契約先は、当機構から当該契約先への再就職の状況、当機構との間の取引等の状況について情報を公開することとなりましたので、御理解と御協力をお願いします。

なお、詳細については、入札説明書を参照して下さい。

①　当機構において役員を経験した者（役員経験者）が再就職していること又は課長相当職以上の職を経験した者（課長相当職以上経験者）が役員、顧問等として再就職していること。

②　当機構との間の取引高が、総売上高又は事業収入の３分の１以上を占めていること。

⒃　その他の詳細は入札説明書による。

５　Summary

⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Youichi Kanayama Superintendent, Hokkaido Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, Japan Railway Construction, Transport and Technology Agency (JRTT)

⑵　Classification of the services to be procured : 71,27

⑶　Nature and quantity of the services to be procured : The maintenance and management, Hokkaido Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, JRTT network system.

⑷　Fulfillment period : From 1, April 2016 to 31, March 2019, 3 years.

⑸　Fulfillment place : Hokkaido Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, JRTT

⑹　Time-limit for tender : 4 : 00 P.M. 16, December 2015.

⑺　Contact point for tender documentation : Contract Division, Hokkaido Shinkansen Construction Bureau, Railway Construction Headquarters, JRTT, Nishi-1, Kita-2, Chuo-ward, Sapporo-city, Hokkaido, 060―0002 JAPAN TEL 011―231―3489

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

平成27年10月26日

独立行政法人
鉄道建設・運輸施設整備支援機構
契約担当役　鉄道建設本部
青森新幹線建設局長　梅田　雅司

◎調達機関番号　565　◎所在地番号　02

○青建公告第４号

１　調達内容

⑴　品目分類番号　71、27

⑵　件名　平成28～29年度　青森新幹線建設局情報ネットワークシステム管理業務

⑶　業務内容　調達仕様書による

⑷　履行期間　平成28年４月１日から平成30年３月31日まで

⑸　納入場所　入札説明書等による。

⑹　入札方法　本件は、技術提案書（以下「提案書」という。）及び入札書を提出し、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式で実施するものである。入札に参加する者は独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構（以下「当機構」という。）の交付する入札説明書等に基づき、平成28～29年度　青森新幹線建設局　情報ネットワークシステム管理業務に関する提案書及び入札書を提出すること。

入札金額は、総価を記載すること。落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の８に相当する額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の108分の100に相当する金額を入札書に記載するものとする。

２　競争入札参加資格要件

⑴　独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構契約事務規程（平成15年10月機構規程第78号）第４条又は第５条の規定に該当しない者であること。

⑵　当機構青森新幹線建設局における平成26・27年度物品購入等競争参加資格において、「４役務提供等」のうち「④ソフトウェア開発」に係る競争参加資格の認定を受けた者（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、当機構青森新幹線建設局が別に定める手続に基づく競争参加資格の再認定を受けていること）であること。

なお、平成25・26・27年度の全省庁統一資格において「役務の提供等」のうち「ソフトウェア開発」（等級及び地域は問わない）の資格を有する者は、上記の資格の認定を受けているものとみなす。